

今年一年のさらなる飛躍を祈念して 古河市新春のつどい

1月16日、共和電設とねミドリ館で古河市新春のつどいを開催し、国・県・市議会議員のほか、古河大使の渡辺裕太さんと山室光史さんなど417人が出席しました。

針谷市長による年頭のあいさつの後、市政の発展に功績のあった功労者20人の表彰と市のために金品などを寄附された9人へ感謝状を贈呈。また、式典後には古河大使の春風亭柳橋さんによる落語が披露され、会場は笑いに包まれました。

最後は渡辺さんと山室さんのご発声により、参加者による活気あふれる万歳三唱で締めくくられました。



▲渡辺さんと山室さんの音頭で万歳三唱を行いました

市政功労者(順不同・敬称略)

●自治功労		
倉本仁司(尾崎)	行政相談委員	
弓削重次(宮前町)	自治会長	
中村浩子(諸川)	人権擁護委員	
廣井政彰(本町一丁目)	消防団本部員	
伊藤豪(横山町一丁目)	消防団員	
濱島伸行(南町)	消防団員	
籠野道男(西牛谷)	消防団員	
三瓶和弘(中央町二丁目)	消防団員	
後藤隆史(中央町三丁目)	消防団員	
●教育功労		
近藤康雄(大山)	スポーツ推進委員	
野中耕一(大山)	スポーツ推進委員	
上村美恵子(横山町三丁目)	青少年相談員	
宮田一二(磯部)	青少年相談員	
畠山美弥子(東山田)	図書館協議会委員	
大久保修(東山田)	図書館協議会委員	
●福祉功労		
木村修(栃木県)	障害者介護給付費等審査会委員	
坂井敏修(横山町三丁目)	介護認定審査会委員	
佐藤淑朗(上辺見)	介護認定審査会委員	
藤澤強(東本町三丁目)	介護認定審査会委員	
小林正典(諸川)	介護認定審査会委員	

まちの話題 Report!

巡る門には福来たる 7000歩で歩ける 古河七福神めぐり

1月5日、古河駅西口周辺に点在する9カ所の寺社を巡る古河七福神めぐりが開催されました。

市内外から多くの参加者が訪れ、約2時間(3.5km)のコースを自由に巡拝。各寺社から提供された甘酒やお茶などで体を温めながら、1年の幸福や無病息災を祈願しました。家族で参加した児童は、サッカーの大会で優勝できるようにお願いしたと話していました。



▲弁財天が祭られている大聖院を参拝する参加者

ものづくりの楽しさを体験！ 日野自動車出前授業

12月17日、仁連小学校で日野自動車(株)古河工場による出前授業が行われました。

5年生33人が、エンジンやトラックの部品に触れたり、力を使わない「からくり装置」で重い部品を運んだりするなど、実際のトラック製造工程を体験。児童からは「教科書に載っていないことを楽しく学べた」などの声が聞かれました。



▲作業体験では機械を使って上手に部品を取り付けました

異文化に触れて世界を知ろう！ ウィンターフェスティバル 2024



▲世界各国の華やかな民族衣装が会場を彩りました

12月8日、共和電設とねミドリ館でウィンターフェスティバル2024が開催されました。

会場には、約400人の外国人や市民などが来場し、各国のブースや民族衣装の紹介ショーなどを鑑賞。また、外国人による日本語スピーチや各国の伝統的なダンスが披露されるなど、他国の文化に触れる国際色豊かな1日となりました。

かっこよく走れるようになろう 冬休み走り方教室

12月25日・26日、リバーフィールド古河でエイブルスポーツ交流センター冬休み走り方教室を開催しました。

参加した小学生28人は、速く走るためのポイントを学び、ゲームなどを通して実践。参加した児童からは「楽しかったから、時間が過ぎるのがあっという間だった」などの声が聞かれました。



▲走る時の基本姿勢や腕の振り方などを学びました

共に生きるまちをめざして Kogaインクルーシブ フェスティバル2024



▲片岡氏の迫力ある演奏に会場は大いに盛り上がりしました

12月14日、共和電設とねミドリ館でKogaインクルーシブフェスティバル2024を開催しました。

会場では物販や団体によるステージ発表のほか、市内小中学生・障がい者の作品を展示。また、全盲のプロ和太鼓奏者・片岡亮太氏による講演と演奏も行われ、参加者は共生社会への理解を深めました。